

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル4月小売売上高が前月比0.4%減と市場予想を大幅に下回る結果になったこともあります。取引開始直後こそ一時3.14台前半までレアル安に振れたものの、その後は本日にFOMCを控えていたこともありドル買いポジションの調整が進行。引けにかけては3.08台後半までドル売りレアル買いが進行した。米国で公表された5月住宅着工件数は、前月比11.1%減と軟調な数字を記録したもの、4月分は上昇修正。2月及び3月は寒波の影響により着工件数が伸び悩んでおり、4月はその反動で増加したものと見られている。ギリシャ情勢について明確な進展は依然として確認されていない。Tsipras首相が、「ギリシャを苦境に陥れた犯罪の責任は国際通貨基金(IMF)にある」、「欧州中央銀行(ECB)がギリシャを窒息させようとしている」と非難したことでグローバルにはユーロ売りを中心にリスク回避の動きがやや顕在化したが、レアル相場への影響はこの日は限定的なものに留まった。一方、ベルリンで会見を行っていたMerkel独首相は、「ギリシャをユーロ圏内に留めるために可能な限りを尽くす」との姿勢を表明した。

ルセフ大統領は、「国内のインフレ率上昇を深く憂慮しており、政府は物価抑制のため可能なことも不可能なことも実行する」との強い意志を示した。ブラジルの5月インフレ率が11年ぶりの高水準まで上昇している一方、中銀は「16年末まで政府目標中心値への収斂は可能」とのスタンスを崩していない。本見通しに呼応する形でルセフ大統領も、「インフレは将来的には落ち着く」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月15日	6月16日	前日比	5月15日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,47	39,93	+0,46	39,82	+0,11
USD / BRL Spot	BRL	3,1269	3,0889	-0,0380	2,9969	+0,0920
USD / JPY Spot	JPY	123,42	123,36	-0,06	119,25	+4,11
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.138	53.702	+564	57.249	-3.547
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	247,2	247,4	+0,2	230,4	+17,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,78	12,74	-0,04	12,45	+0,29
DI Future Jul16 (金利先物)	%	14,36	14,27	-0,09	13,75	+0,52
3 Months US Dollar Libor	%	0,283	0,283	+0,000	0,277	+0,006
CRB Index (国際商品指数)	Index	222,5	223,8	+1,3	231,5	-7,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

